

白布ヶ丘だより

4月

…学校と家庭・地域の架け橋…

発行 栃木県立真岡高等学校

〒321-4331 栃木県真岡市白布ヶ丘24番地 1
TEL 0285-82-3413 FAX 0285-82-2913

今年は桜の開花がやや遅く、入学式当日にちょうど見ごろとなりました。今年度は4月7日に入学式を行い、新入生とともに新たな希望を胸に令和7（2025）年度をスタートいたしました。

本校創立以来の教育の基本精神「至誠」（人を欺かず、また己を欺かず、自己の良心を尊び、その善と信じることは必ず実行することに努力し、かつ人の悪口を言わず、また自己の善を吹聴せざること）を、生徒一人一人にあらゆる場面で意識させ、取り組ませることで、**基本精神に則り行動できる人材の育成**を目指したいと考えております。教職員一同、生徒一人一人の個性や人格を大切に、常に生徒を中心に置いた教育の実現に邁進してまいります。

これからも真岡高等学校の情報を、この「白布ヶ丘だより」を通じて、保護者や地域の皆様にお届けして参りますので、引き続き、本校への御協力と御支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



<至誠の碑>

ご入学おめでとうございます。
白布ヶ丘によろこそ！
—228名(全日制200、定時制28)
の新入生を迎える—

4月7日（月）、佐藤務同窓会会長、鈴木定男定時制後援会長、柳田耕史PTA会長（全）、日下田すみれPTA会長（定）の御臨席のもと、令和7（2025）年度全日制・定時制合同入学式が挙行されました。



< 新入生：全日制200名 定時制28名 >

式は、まず、加藤達也校長より228名の新入生に対して入学許可がなされました。式辞の中で、加藤校長は新入生に対して歓迎の言葉を贈るとともに、期待することとして二つの言葉を伝えられました。一つ目は「初志貫徹」です。「学びを通して夢を見つけ、その夢を社会的な意義や使命感を持った志にまで高めて貫き通して欲しい。」もう一つが「不撓不屈」です。「本校の学校生活において、試行錯誤を繰り返す中で身に付けることができると信じている。」そして、その二つのことが凝縮されたエピソードとして「鉄眼」と呼ばれる僧侶のお話をされま

した。そして「そのエピソードにあるような仲間や先生がいます。教職員も皆さん一人一人の可能性を信じ、全力で支援をしていきます。」と述べられました。

佐藤務同窓会会長は、真岡高校の同窓会として、新入生を歓迎し、新入生を十分に支援していきたいと述べられました。また、「少年易老学難成 一寸光阴不可軽 未覚池塘春草夢 階前梧葉已秋聲」という漢詩を紹介し、学ぶということは自分を築くこと、自分史を作ることであるとご教授頂きました。

柳田耕史PTA会長は、「より深い知識や、柔軟な思考力、そして人とつながる人間力が求められる。これから過ごす高校生活は、その土台を作る大切な時間です。自ら考え選択し行動できる人になるためこの真高での学びを自分の未来への礎にしてください。」と激励されました。

その後、新入生を代表して原村洸亜君が、「夢と目標に向かって一切の妥協をせず、全力で努力していくことを誓います」と宣誓しました。

✿R7春大学合格者数✿

☆国公立104名

現役101名!!☆

東京科学大2名（内現役1名）、

【※旧東工大、医科歯科大が統合した大学】

東北大5名、北大3名、広島大2名、

神戸大1名、宇大22名、東海大（医1名）

令和7年度入試の大学受験結果です。特に今年度は国公立大学合格者数の現役合格者数が101名という快挙が成し遂げられました。

国公立大学★104名★ (既卒者3名含む)

北見(2)、北海道(3)、北海道教育(1)、室蘭(1)、岩手(1)、東北(5)、秋田(2)、山形(6)、福島(5)、茨城(6)、筑波(1)、宇都宮(22)、埼玉(5)、東京学芸(3)、東京科学大(2)、横浜国立(1)、新潟(3)、金沢(3)、山梨(1)、信州(2)、静岡(2)、神戸(1)、鳥取(1)、広島(2)、山口(1)、釧路公立(2)、青森公立(1)、岩手県立(1)、秋田県立(1)、会津(2)、高崎経済(6)、埼玉県立(1)、横浜市立(1)、新潟県立(1)、都留文科(1)、長野(1)、諏訪理科(2)、静岡県立(2)

<私立大学> 411名 (既卒者13名含む)

国際医療福祉(11)、自治医(1)、獨協医(1)、白鷗(40)、獨協(12)、学習院(2)、慶應義塾(3)、駒澤(7)、芝浦工業(19)、専修(7)、上智(1)、中央(10)、帝京(34)、東海(7)【内医1】、東京電機(4)、東京理科(11)、東洋(18)、日本(38)、法政(14)、明治(5)、立教(3)、立命館(5) 他

離任式・始業式・対面式・新任式

4月4日(金)に加藤校長の着任式と荒井前校長の離任式が行われました。荒井前校長からは、「岐路に立った時に、どの道を選ぶかはひとりひとりの価値観による。自分なりの価値観を持って欲しい。それに基づいて選んだ道ならば進んでいける。」と激励の言葉をいただきました。

4月8日(火)には、定期異動によりご退職・転出された先生方の離任式が行われました。離任式では、ご退職・転出された先生方に対し、生徒会長がこれまでの丁寧で熱心なご指導に感謝申し上げました。その後、離任される先生方から、それぞれ真高への愛情に溢れたご挨拶をいただきました。

続いて1学期始業式が行われ、加藤校長が、応援歌の「試練の道に闘志湧く」という歌詞を引用され、向かい風を感じていない人は、止まっているのではないかと問いかけられました。そしてこの一年試練に向かって努力し、充実した一年にしてほしいという式辞がありました。

対面式では新入生の代表生徒：高橋正悟君と生徒会長：若林大斗君がお互いに挨拶を交わしました。また、4月9日(水)には今年度新たにお迎えした先生方の新任式が行われました。



離任される先生方

◎転出された先生方 () 内は転出先

荒井 博文	校長	(ご退職)
豊田 洋子	主幹教諭	(宇都宮南高校教頭)
齋藤 明朋	理科	(宇都宮高校)
入野 博明	理科	(ご退職)
川上 栄二	保健体育	(宇都宮清陵高校)
小山 隆司	保健体育	(栃木県教育委員会)
岡田 めぐみ	理科	(ご退職)

◎新たにお迎えした先生方 () 内は前任校

加藤 達也	校長	(栃木翔南高校校長)
水島 秀之	国語	(栃木高校)
福田 圭司	理科	(栃木高校)
荒山 恵里	理科	(茂木高校)
種倉 寛	保健体育	(高根沢高校)
山崎 泰史	保健体育	(上三川高校)

◎事務職員の方々

転出	吉田 加代子	事務長 (ご退職)
転入	鈴木 芳子	事務長 (南那須特支) から



1年生と2・3年生が対面

5月行事予定

- 1日(木) 上着無し登校許可
第1回教育相談アンケート
- 2日(金) 奉仕活動(3年)
- 9日(金) 全統記述模試(3年)
- 10日(土) 全統記述模試(3年) 土曜開放
サタデーセミナー(1, 2年)
- 12日(月) スクールカウンセラー来校
- 16日(金) 火曜日の授業
- 17日(土) 土曜開放
- 19日(月) 中間試験はみ出し
- 20日(火) 中間試験(～22日)
- 23日(金) PTA第2回理事会
生徒会役員立会演説会/選挙
進研共通テスト模試(3年)
- 24日(土) 進研共通テスト模試(3年)
土曜開放
- 26日(月) スクールカウンセラー来校
教育実習開始(～6/13)
- 29日(木) 第63回校内体育大会
-
- 6月1日(日) 第1回英語検定(1次)【希望者】
- 2日(月) 第2回教育相談アンケート
- 4日(水) 第2回校内模試(3年～6/5)
第1回学力テスト(1・2年)